



جمهورية مصر العربية
وزارة الأحياء والشؤون الاجتماعية
قطاع الرعاية والتنمية الإجتماعية
الإدارة المركزية للرعاية الإجتماعية
الإدارة العامة للأسرة، الطفولة



اطفال سعداء

العدد الرابع



2011年12月28日に、(258号)の国が定める保育所の基準が公式文書にて発行されました。

その中で、エジプトにおけるあらゆる分野からみた保育所の品質に関する基準について以下のように述べられました。

「子供の教育経験の分野」における基準:

一 第一基準: 語学力を向上させる語彙や定義の習得

- ・子供の聞く、話す、対話するといった能力を向上させます。
- ・語彙力を身に付けさせ、成長させます。
- ・言葉を正しく発音する能力を持たせます。
- ・言語の文法基礎(例: 男性形の彼、女性形の彼女…)を簡単に習得します。
- ・1から10までの数を発音する能力を向上させます。
- ・絵がついている単語を学びます。
- ・簡単な文章を使います。

一 第二基準: 芸術的な活動

- ・子供は、技術的に利用可能なツールや材料を認識します。
- ・色の識別をするようになります。
- ・鳥や動物の動きを真似します。
- ・ダンスのようなリズム遊びをします。
- ・聞いている曲や歌を繰り返すようになります。
- ・音楽に合わせて、体を動かします。(例: 手でトントン、足でドンドン…)
- ・楽器の音を区別するようになります。
- ・自由遊びや粘土の形づくりや描画を通じて、自己的な発想を発揮します。

一 第三基準: 建設的な社会概念を根付けること

- ・子供は(男の子、女の子)の男女区別をします。
- ・(誕生会や母の日のような)社会的なイベントに参加します。
- ・社会の一員であるその気持ちを持たせ、成長させます。
- ・(警察、医者…)になり、ごっこ遊びを楽しみます。
- ・(挨拶すること、いとま乞いをする事、詫びることといった…)人とのやり取りをするその術を身に付けさせます。
- ・(自分の学校や家などの…)身の周りの環境を発見します。
- ・(遠足、誕生会、絵本の中で…)起きた出来事を振り返り、考えるようにします。

一 第四基準: 学問的なスキルの向上

- ・1から10までの数を分かって、数えるようになります。
- ・(大きさ、形、色、種類などの…)同じ特徴を持ったものを合わせます。
- ・(三角形、四角形などの…)同じ特徴を持ったものを分類します。
- ・物事の簡単な手順を考える力を身に付けます。

保育所遊びの重要性

古くから子供は遊んでいました。原始時代においても子供遊びは存在していませんでした。その時代の人々は子供に遊ぶ自由を与えていました。さらに、子供は遊ぶのが好きであるということを利用して、実際の生活場面にどのようにその遊びを活かすことができるかについても考えていました。彼ら(原始人)は子供の能力に合った原始的な習慣を身に付けさせ、真似をするようにし、自分たちの儀式に参加させていました。こうやって、原始人は物真似を熱心にする子供たちに伝統や習慣を伝えてきたのです。つまり、教育分野における遊びという概念は新しいものではないと理解できます。それ以外にも、時代に合わせて、アラブ人やイスラーム教徒が遊ぶことに関心を持っていたと証明してくれる場面が多く記録されています。その中で、私たちの模範となる預言者(ムハンマド)の言行についても調べれば、(子供の遊び)に興味を示していたことが分かるでしょう。彼は初期のイスラーム教徒に関心を持たせるように、子供と遊ぶことについて言葉(ハディース)を残していました。

アブドゥッラー・イブン・アルハーリスによれば、「預言者(彼に神の平安と祝福があらんことを)はアブドゥッラーとウバイドゥッラーとアルアッバース一族の人々について記述しているところに、「友達と競争し、そことあそこまでたどり着く人はだれでしょう。」と子供たちにいうと、競争が始まり、やがて預言者のところに早く戻ってくる子供は彼の背中や胸の上に倒れて、預言者は彼らを元通り立たせてから、接吻をする。」という話が残されています。

遊びの概念については学者が次のように述べています：

遊びは身を動かすことを通じて、(楽しむことを目的とした)教育的かつ社交的な活動であります。その活動は楽しむことを目的とし、それを通じて一人一人の子供のニーズに合った情報となっていきます。また、遊びというのは子供の性格を形成し、成長させる先天的な活動でもあります。

成長期の特徴と子供のニーズ：

- ・ 幼少期では子供は自分の世界を見つけ、身の周りの環境を発見していきます。なので、自分で遊んだり、自分やおもちゃなどに話しをかけたりします。そして、何分も経たないうちに次の遊びに移っていきます。想像が限られている中、現実と繋がっているのも特徴的です。そのため、おもちゃではなく、本物の電話機や本物のお皿、コップなどで遊ぶのが好きと言えるでしょう。
- ・ 子供は徐々に身の周りの環境や自分の世界を開くチャンスが与えられるのを常に必要としています。つまり、遠足に出たり、他の子供に接したり、遊びに使うその材料を知るのが必要です。砂遊び、水遊び、粘土や紙に(小さな絵が書いてある塗り絵のノートではなく)大きくお絵かきするという規則のない、害を与えないような自然な材料を使う遊びも良いでしょう。

- ・ 子供が大きくなると、世界と接触する機会が増えていき、他の人と知り合う機会も得られます。周りの環境についてもより詳細な情報を取得し、起きた出来事や場面を考え、遊びを通じてそのイメージを膨らませ、成長していきます。場合によって、他の子供たちが隣で遊んでいるのを興味深くみて、彼らの遊びに参加せずに観察することで楽しめます。

- ・ 子供はこの段階において継続的に周りの世界のこと、絵本を通じて教えてもらって、それを理解する必要があります。そして、最も重要とされている要素に、子供たちの社会的な側面を中心にサポートしていくことです。つまり、他の子供たちと知り合う機会を与え、その環境に溶け込めるように励ましてあげるのも必要です。また、他の子供たちが遊んでいるその場所に行って、自分のおもちゃで遊ぶ(併行遊び)のも一つの手段と考えられます。

- ・ この段階において、子供は言語を習得し始め、はっきりとした正しい発音をするようになります。そのことにより、他人との関係を作ることが出来るようになります、コミュニケーションをとることも出来るようになります。そして、遊び方も発達し、道具を普段と違う使い方をするようになります。例えば、定規を携帯電話にしたり、ペンをマイクのつもりで使ったりなどもします。

- ・ 子供はこの段階において、友達を作るための手助けを必要とします。例え、一人の友達でもいいので、その関係を通じて併行遊びから仲間遊びをするようになっていきます。もちろん、そのことによって、子供に仲間遊びという概念やそのルールや価値観や役決めなどを教えることができます。

- ・ この段階において、子供の関係が家族の枠を超え、どんどんと広がっていきます。そして、遊びの中の勝ち負けという気持ちを味わうようになり、遊び仲間の自分に対する意見を気にするようになります。また、完全に言語も発達し、コミュニケーションの取り方とどのようにしたら他人を満足させることができるかを身につけていきます。

- ・ 子供は他人との関係を築くために、この段階において、はっきりとした価値観と考え方の方向性を学ぶ必要があります。多くの場合、子供は自分の家族よりも遊び仲間との絆が深まります。それは、遊び仲間のもとで楽しんだり、共に達成感を味わったりするからでしょう。また、遊び仲間の影響を受け、性格も変わっていきます。そのようなことになってくると母親が大抵介入し、遊び仲間を選ぶようになります。さらに、この段階においても、子供は遊びの中の競争を受け入れ、母親に集団遊びの基本的な概念や勝ち負けの受け入れするその気持ちなどについて、説明してもらう必要があります。

遊びの種類 :

自由遊び

大人が介入せずに、子供を好きなだけ自由に遊ばせることを意味します。その遊びは、室外遊びであったり、室内遊びであったりします。この種類の遊びは 教育プロセスにおける第一ステップと見なされています。

指導を受ける遊び

保育士が場所、道具、遊びのテーマを選びます。指導を受けて遊ぶ目的は子供たちに特定の特技や概念を教えることです。

探査遊び

6 か月の赤ちゃんは初めに目でおもちゃを追い、手に取り、口で試し、いろいろな方向にひっくり返し、叩いて音を聞くようにしと段階を踏んで探査することが気づかれています。このような種類の遊びは子供をすべての感覚でどのようなおもちゃでも探査するようにしていくのです。

想像遊び

この遊びは物真似によって形成された遊びの種類です。子供が大人の役をとって、真似します。そのことにより、子供は生活における重要なルールを学ぶことができます。この段階において、子供は絵本の話を実況と結びつけて、想像します。この段階の特徴とも言えるでしょう。そこで、保育士や親は子供が嘘つきだと言ってはいけません。子供はそのことを 6 歳まで続けてもごく自然なことだと言えます。



الإسماعيلية



魅力的で美しい

イスマイリアの町

【目的】

指先を動かす練習、聴覚発達、色分け、
子どもを何かに注目させる。

【対象年齢】

乳児

音たてカーテン

【材料】 セロテープ、色付きテープ、新聞用紙、
はさみ、ペットボトルのふた、
パンチ、糸、豆

【実施方法】

1. 新聞紙をしぼるように丸めて、セルテープと色付きテープで囲む。
2. ペットボトルのふたに穴を開けて、豆をいれる。
3. 糸を通して結ぶ。
4. ふたを色付きテープで囲む。
5. 上記を何回か繰り返す。

<p>【目的】</p> <p>いろいろな形を知り、お芝居にも使え、乳幼児期向きの活動。</p>	<p>【対象年齢】</p> <p>乳児 幼児</p>
<p>布式掲示板</p>	



【材料】 はさみ、紙、鉛筆、スポンジ、
プレゼント包み用の布、マジックテープ、
厚紙、床にしくモケット、ろうそくピストル

【実施方法】

1. ろうそくピストルでモケットを段ボールに張り付ける。
2. 段ボールに絵を描いて切り取る。
3. 切り取った形をスポンジに張り付ける。
4. スポンジの上と下を布でかぶせる。
5. 切り取った形の後ろにマジックテープを張る。
6. 切り取った形をぬう。
7. 切り取った形を掲示板に貼る。



【目的】

色分け、いろいろな形を知る。

【対象年齢】

幼児

パズル



【材料】はさみ、セロテープ、カッター、

鉛筆、物差し、厚紙、色紙、のり

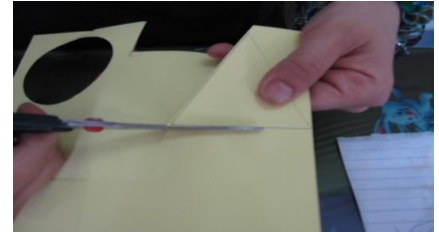
【実施方法】



3.なぞった形をカッターで切り取る。



2.切り取った形を厚紙の上に乗せて、形をなぞる。



1.いろいろな形の絵を描いて切り取る。



6.なぞった形をはさみで切り取る。



5.切り取った形を今度は色紙の上に乗せて、形をなぞる。



4.厚紙に切り取った形が付く。



8.これが形パズル遊びの最終的な形となる。



7.色紙をセロテープで囲む。

【目的】

歌を通して数字を教える。

【対象年齢】

幼児

数字の歌



三は歯が二つある



二は一の方を向いている



一はまっすぐ立っている



六は立って考えている



五はお砂糖付きのクッキー(カハカ)



四は二と二



九はじいちゃんの棒



八は下を向いている



七は上を向いている

十は両手





【目的】

悪い子どもの振る舞いを注意する。

【対象年齢】

乳児
幼児

振る舞い



【材料】 ろうそくピストル、カレンダーの厚紙、

はさみ、布、色紙、ホッチキス、糸、クレヨン、

セロテープ、パンチ

【実施方法】



1. 布を厚紙の大きさに切る。



3. セロテープを紙に貼って、クレヨンで絵を描く。



2. ろうそくで布を厚紙に張り付ける。



4. 描いた絵を色紙に載せる。



6. パンチで紙に穴を開け、掲示板に掛ける。



5. 紙をセロテープで囲む。



乳幼児期と幼児期のそれぞれの振る舞いをいくつか決めておく。



【目的】指先や手を動かす練習、目と手の反応神経をきたえる。

【対象年齢】乳児

型おとし



【材料】 小さい箱、はさみ、色付きテープ、カッター、ペットボトル

【実施方法】



3.ジュースの箱を開く。



2.ペットボトルの端をセロテープで囲む。



1.ペットボトルの上の三分の一をカッターとはさみで切る。



6.子どもは物を取ってペットボトルに入れる。



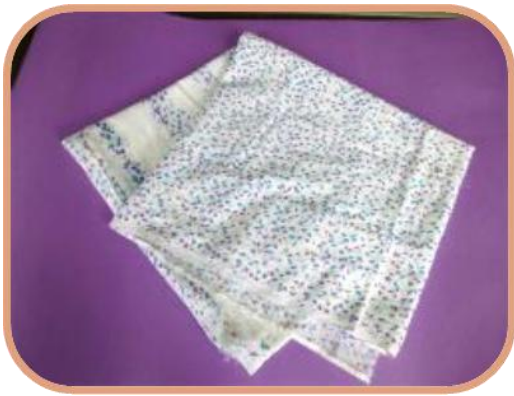
5.ペットボトルの下半分と上半分を逆さにして、上から物を入れる。



4.4センチの円柱を作る。



他の遊び方



【目的】

体を動かさずグループ活動。

【対象年齢】

乳児

幼児

布遊び



二人の保育士が布の端を持ち、
子どもたちが布の下を通る。



保育士が子供たちを布で被せ、「～くん・～ちゃんはどこ？」と子どもたちに聞く。子ども達はそれを聞いて呼ばれた子どもを探す。

保育士たちが布の端を持ち、
子供を乗せてブランコのように左右に動かす。



子ども達が布の端を持ち、
上にあげたり、下に下げたりして遊ぶ。

子ども達にどうやってお話を語るか。

子どもに話を語るときは、難しい言葉を使わず、簡単な表現を使う。それから、子どもが退屈しないように面白く語る。

子どもが集中力を失わないように、いつも所々に間を置いて子どもを落ち着かせる。語るときはお話の内容に沿って声を上げたり下げたり(悲しいとき、嬉しいとき等)する。お話の題もとても大切。

題から、どんなお話なのか、そのお話を聞いてどんなことが学べるか推測させる。子どもにお話をすることで、子どもとの関係を深め、近づいてやさしい声で語って、時には子どもの髪を撫でたりすることで、子どもに安心感と 安らぎを与える。(お話の例)



**お話の題：
ドウドウの良心(人の誠実さ)**



4.ドウドウが友達と公園で車の競争遊びをしていると、ピカピカ輝いているものが落ちていた。ドウドウがそれに近づいて拾ってみたら、赤いきれいな車だった。「これは誰かが遊んでいるときに落としたに違いない。」



3.ドウドウは保育園で友達と遊んで、先生と歌って、数字を1～10までみんなと繰り返して、アリフという文字がアサッドという言葉にあることを習い、「A」という文字が「APPLE」という言葉にあることを習った。



2.「お父さん、良心って何？」ドウドウはお父さんに聞いた。お父さんはこう答えた。「良心」というのはいつもいいことをして、うそをついたり、他の人の物を取ったり、動物をいじめたり、けんかしたりしないことだ。「良心はどこにあるの？」ドウドウは聞く。お父さん「…」



1.「良心」とは何か？ドウドウはお父さんから聞いた「良心」という言葉の意味が知りたくて、ドゥビー(お猿さん)に聞く。ドゥビーは「知らない」という。



8.ドウドウは友達が鳥かごにいるオウムと遊んでいるのを見た。ドウドウも遊ぼうと思って、手を鳥かごに突っ込んで、オウムを捕まえようとしたら、オウムが「كراك كراك」と叫んで、ドウドウの指をかんだ。ドウドウは「痛～～い」と叫んだ。



7.ドウドウはトイレに行ってきた。見つけた赤い素敵な車はズボンのポケットに隠した。そして、友達と遊んでいると転んで、足がねじれた。「痛～い、良心がねじれた。」先生は「ドウドウは良心がねじれたんじゃない、足がねじれたのよ。」と急いで、お医者さんのところへ行って、足に薬をぬってもらった。そのあと、ドウドウはよくなった。ポケットに隠していた車を出して、「これはほくの素敵な車だ」と言った。



6.でも、お父さんはどこが痛むか言わなかったなあ。この車が誰のなのか探さなきゃいけないのかなあ？でも、この車すてきななあ。すると急にお腹が痛み出した。「ドウドウ、どうしたの」と先生が聞いた。「たぶん良心です、先生」先生は笑って「そんなことないわよ、トイレに行けば済むことですよ、行ってきなさい。」



5.ドウドウはその車が気に入って、妹とこのすてきな車で遊ぼうと考えていると、ふとお父さんの良心についての話と他の人の物を取ってはいけないということを思い出した。お父さんは他の人の物を勝手に取ると良心が痛むと言っていた。



11.アニメを見終わった後、ドウドウは目がかゆくて、痛かった。それから、泣きながら、お父さんの所へ行った。「お父さん、先生に車を返したのに、良心がまだ痛むのは、どうして？」お父さんは笑って、「おまえは、いい子だ」と言った。



10.ドウドウはうちへ帰って、家族と昼ご飯を食べて、妹とドゥビーと遊んで、その後、いつも見ているアニメをテレビに近いところで見ていた。ドゥビーは「ドウドウ、お母さんはテレビにそんなに近づいて見てはいけないと言っていたでしょ。」と言った。



9.「ドウドウ、今日はどうしたの、変よ。」と先生が言った。ドウドウは泣きながら、「先生、オウムが良心をかんだんです。」先生は急いでドウドウの手の手当てをして、「ドウドウはオウムに手をかまれたのよ、良心じゃないわよ。」と言った。ドウドウは先生にこういった。「先生、僕の良心は指にあるんです。僕は他の人の物を取ったから良心が痛むんです。」とポケットに入っていた車を取り出して、先生に渡した。先生はドウドウを褒めて子ども達にドウドウに握手しましよと言った。



すえず SUEZ スエズ



園児のゲーム

肩押しゲーム

【参加者人数】 限られていません

【必要な時間】 2分～5分

【ゲームの遊び方】

地面に直径2メートルほどの円を描き、同じ体型の幼児2名入ります。

片手で片足を抑えながら、もう片方の手を背の後ろに。

手を使わず、足を下ろさず、相手を肩のみで倒すようにお互いが円から相手を出せば勝ちとなる。

手を使ったり、足を下ろしたりした場合は点数を引くことも可能。

【必要な材料】 ありません

【ゲームの目的】 バランス維持、規則遵守、片足で動くこと

マネしないゲーム

【参加者人数】 限られていません

【必要な時間】 1分～5分

【ゲームの遊び方】

保育士はマネしてはいけない動きを決めて、園児にこれ以外の動きをマネするように指示する。マネしてはいけない動きをしてしまいました園児の負けとなってゲームから外れていく。参加する園児の動きや反応を監視する方は必要になります。

【必要な材料】 バレーボール・軽いボール

【ゲームの目標】 園児のフィットネススキルを上げ、敏速、集中力を高める

一歩ジャンプ一歩シャガムゲーム

【参加者】 限られていません

【必要な時間】 1分～5分

ゲームの遊び方：スタート線から20m離れてゴール線を引く。各参加者に四角い段ボールを2枚ずつ配る。一枚目を地面に置いたら、その上へジャンプする。続いて2枚目を地面に置いたら、その上にシャガム。再び、一枚目を地面に置いてジャンプする。そして、2枚目を地面に置いてシャガム。繰り返しの順番を守るのはこのゲームの難しいところです。

【必要な材料】 各参加者用2枚の段ボール

童謡（マンド君）

マンド君！窓は window
ナナちゃん！バナナは banana
おい、おい、おい！魚は fish
車は car, 星は star
僕の夢は、良い子でパイロットになることさ！

石の家物語

空が黒くなって、風が強くなる冬がやってきた。
怖くなった子ウサギは嵐から守られる家を作ることにしました
ウサギは堅い石を運び始めて、次々と並べて数日後にやがて家ができました。
嬉しくてウサギは歌ったり踊ったりしました。
風は彼に「なぜ踊るの?!」と尋ねました
ウサギは「僕の家は風に負けないから」と答えた。
「なぜ分かったの?」と風が訊きました。
「最も強い石で建てたから」とウサギは答えた。
すると風は、石の隙間に入り込んで笑いながら「確かに強そうな石ですが、繋げるものはないですね」と皮肉を言いました。
「どういうこと?」とウサギは尋ねたら、「つまり、接着性のない石の家は簡単に潰れてしまうと思う」と風は答えた。
ウサギは「では、力試しに家を倒してごらん」と意地を張って言いました。
馬鹿にされたと思った風は家を崩壊してしまいました。
「強い石だけでは、丈夫な家は建てられないよね?」と風がウサギに向かって言いました。
ウサギは「石は団結していないと、何て弱いでしょう」と石に向かって言いました。

【物語の目標】

力だけでは物足りなくて団結すればより強くなれる。
虚栄心を失くすべき、想ってくれる人のアドバイスを聞く。

家の造り方

【必要な材料】

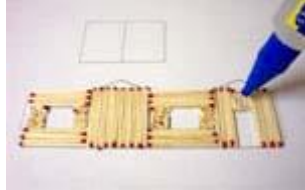
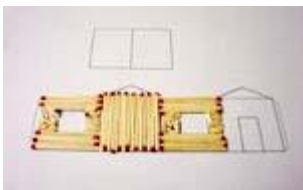
家、屋根等が描かれた接着付段ボール（図を見て）、マッチ、はさみ、クレヨン、鉛筆削り



1 段ボールに、家の屋根等を描く

2 絵に接着剤を付ける

3 物差しを使ってマッチ棒の向きを上向きと下向きの順に並べる。絵にあるように、ドアや窓の間を残しておく。



4 マッチ棒の貼り付けを終わったら、はさみやカッターを使って家と家の屋根を切り取る。



5 絵のようにパーツを折る

6 クレヨンで削って、粉末色を作る

7 家を固定し、接着剤で引いた線に先ほど作った粉末色を振りかけて乾かす



(童謡) 私の鶏

私のポッチャリ鶏は毎日卵を2個産む
起きたら、朝食にして食べる私
母はちゃんと食べようと言い
栄養満点の卵は素敵でしょう

【童謡の目標】

鶏は卵を産む（哺乳類と違う）、卵は栄養たっぷり、朝食の重要性

赤い風船物語

お祭りの朝、サーメル君が赤い風船を買って大喜びで家に帰った。

「サーメル兄さん、何を買った？」と妹のサマルちゃんに尋ねられた。

「君の風船よりきれいな風船を買った」と答え、サーメル君は風船を取り出して膨らませ始めました。

風船は少しずつ大きくなって、サーメル君はまだまだ膨らませていると風船が痛くて「これ以上は膨らませないで！」と叫びました。

「どうして？」

「すごく痛いから」

「サマルちゃんの風船より大きくしたいもの」

「だが、ゴムが破れそうで、我慢の限界！」

「ゴムは柔らかいから心配するな」

「サーメル兄さんの風船が爆発しちゃうよ！」とサマルちゃんが注意した。

「なぜ？」

「圧力が掛かると、爆発するから」

「君の風船より大きくなるのが嫌だけでしょう」

「別に嫌ではない、アドバイスしているだけ」

「君のアドバイスを聞かないよ！」

続けて膨らませていたサーメル君の風船が爆発してしまい、彼は怖くて震えました

悲しくて悔しそうな顔でサマルちゃんの風船に近付けると「だから言ったのに！」とサマルちゃんと言いました。

「そうね、風船に負担を掛け過ぎた」

【物語の目的】

- ・ アドバイスされたら聞く
- ・ 欲張りし過ぎれば損する

貯金箱の作り方

【必要な材料】

はさみ、ジュースの空箱、色紙、折り紙、マスキングテープ（透明で幅のあるテープ）

【作りかた】

- 1 色紙でジュースの空箱を包む
- 2 折り紙で目、鼻、口の形に切って色紙で包んだ箱に張り付ける
- 3 折り紙で目、鼻、口の形に切って色紙で包んだ箱に張り付ける
- 4 お金を入れる穴を上部に開ける

【目標】

園児に貯金の良さを知ってもらう
周辺にある材料や廃材を再利用する

重要な情報

子供達は動物が大好きです。なので、動物が登場する話をすれば内容がより速く伝わる場合があります。人形、ステージ、音、手振りなどを活用すればより効果的

紙ネックレス

【道具】

色紙、のり、はさみ、糸、古雑誌、鉛筆

【作りかた】

- 1 古雑誌を使って同サイズの三角形に切る
- 2 鉛筆を三角形の底に当てる
- 3 鉛筆を使って三角形の頭まで巻きつける
- 4 三角形の頭にのりを付けて貼る
- 5 鉛筆を取り出せば筒のような形になっている
- 6 同じように複数のピースを作って糸を通せばネックレスやプレスレットが作れる

手作りメガネ

【必要な材料】

段ボール、パンチ、輪ゴム、はさみ、色セロファン紙（お菓子を包んだ紙を洗って再利用）

【作りかた】

- * 段ボールを長方形に切って目を描いたら切り抜く
- * 長方形を色セロファン紙で包む
- * 両側に輪ゴム用の穴をあけたら園児の耳に付ける
- * このメガネを掛けると周りは使った色セロファンの色で見えてくる

笑った顔 smily face

【必要な材料】

段ボール、色紙、のり、色鉛筆、マスキングテープ、はさみ

【作りかた】

段ボールを円の形に切って色紙で包む

図のように笑顔と悲しい顔を描く



園児達は首に下げて笑顔の向きで登園する



悪いことしたら、園児は悲しい顔に切り替える

童謡（羊君）

羊君はウールのスーツを着て

角2つに足4つ

草食べて太ったら

私達のご馳走になる

【童謡の目的】

- * 羊にはウールがある
 - * 羊の毛が使われる産業について知る
 - * 食べられる
- 犠牲祭の羊
- * 園児は羊の絵や体のパーツを知る
 - * 人間や動物の食品の重要性



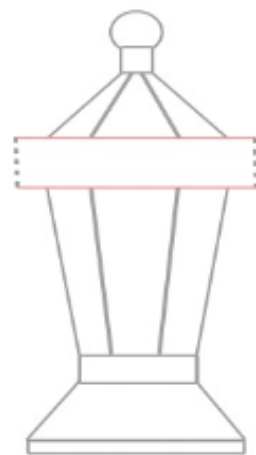
ラマダンランプの飾り

【必要な材料】

古新聞・雑誌、物差し、鉛筆、のり、糸

【作りかた】

- * 古雑誌の紙を扇子のように折る
- * 図のようにランプの絵を描く
- * ランプを線以外の部分を切る
- * 折った部分を伸ばすと横から繋がったランプ飾りの出来上がり



救急箱

近くの医療センタ、病院に着くまで。

救急車が来るまで救急箱は園児が（骨折、出血、怪我、失神）の怪我をした時の第一処理です。

次のような道具で簡単な救急箱が作れる。

【道具】

フタ付き箱、白紙、折り紙、はさみ、のり、マスキングテープ、救急道具

【作りかた】

箱を白紙で包んで、段ポールを使って仕切りを作る。

折り紙を使って赤月（赤十字）を箱の脇に張り付けて、中に救急道具を入れる

童謡（良い子の私）

【童謡の目的】

- * 英単語を学ぶ
- * 良い子は勉強をする子
- * 悪い事をする者の結末

【歌詞】

私はなぜよい子なの？

猫は cat というのが知っている

大きな horse も持っている、ハチは bee である

熊は誘拐をしようとし、

ハチの bee が追い払った



イースター・エッグ

春と言えばお花とイースター・エッグですね。古代エジプト人にとって重要な祭りで、願い事が叶うように卵に書いて木に吊り下げていました。これから、長持ちイースター・エッグの作り方を教えます。

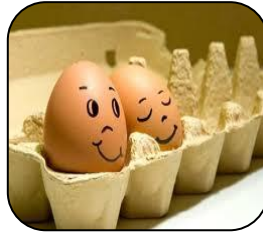
【必要な材料】

卵、白い石灰、水、注射器、色鉛筆

【作り方】

- ①卵に小さな穴をあける。
- ②注射器を使って卵の中身を吸い取る。
- ③白い石灰を水で捏ねたら同じ穴から卵が一杯になるまで注入する。
- ④固まるまで1日待つ。すると堅くて描きやすい卵ができる。

出来たイースター・エッグで教室を飾る。



ナマケ小熊物語

昔々あるところにナマケ小熊が居ました

ママ熊：小熊君、学校行きなさい

小熊：寝ている方が蜜より美味しい

ママ熊：小熊君、クラブ行きなさい

小熊：寝ている方が蜜より美味しい

森大会が開催され、走りと一般知恵の競技で優秀すれば蜜の瓶が貰える

小熊は走りの競技に参加したが、クラブに行かないから負けてしまいました。一般知恵でも答えられなくて、友人の熊子ちゃんが優秀して蜜の瓶を手に入れた。彼女はいつもママの話聞いて学校、クラブにちゃんと行っている。あれから、小熊君は毎日学校へ行くようになって、勉強も頑張って頭がよくなりました。クラブにも行くようになって森一番の強い熊となった。

【物語の目的】

- ①母の話を聞く重要性
- ②スポーツの重要性
- ③登校の重要性
- ④努力することは蜜より美味しい

貝殻

夏休みに私達の多くが海へ行くので、砂浜にある貝殻を使って多くのものが作れる

・貝殻ネックレス

ワックスガン、貝殻、糸を使えば貝殻ネックレスが作れる

・貝殻プレスレット

ネックレスと同様。保育士が作っても園児は色塗りを楽しめる

・貝殻絵

古段ボール、包むための色紙、絵を描いて貝殻を貼り付けたら、園児に色塗りしてもらう

・貝殻像

同じ形の貝殻を貼り合わせて熊やスズメの像を作る。注：貝殻に色塗ったり、ワックス・ジェルでツヤ与えたりする事もできます

ブレンストーミング

【重要な情報】

科学研究の一種で、園児は自分に自信を付ける方法である。例えば：円

園児に円の絵を見せて、円を使って周辺にある円い物の名前を言ったり描いたりするように指示する（顔、三角形チーズの箱、時計、太陽・・・）等

図形

園児達に幾つかの図形を与えて、これらを使って出来るだけ多くの形や絵を作るように指示する。園児達一人一人に自作を展示するボードを与えましょう

注：園児の提案、作品は全て正しいです。

どれも誉めてあげるべきものです

カリオベイヤ



私のスポンジと情報

【目的】

- ①私向けの教育(文字、数字、言葉)
- ②保育士と、特定な形で、子供たちの写真を置くこと。
子どもたちを迎えたり、送別をしたり
(両親からの受け取りと渡して別れる各時点で)、
欠席した子供がだれかを知ることができるため。
動物の色々な形とその食べ物をつなげること(ウサギ・ニンジンなど)
- ③色々な反対語やそのつながり(組)を紹介する。
(冷たい・熱い)・(大きい・小さい)

【対象年齢】 2～4. 5歳

(年上の子どもたちにも、読める能力への発達の手段にもなる)

【材料】長方形のスポンジ・トレイ・カードを入れる箱・穴を開ける物

【作り方】

- ①活動用のカードを作り、箱にいれる(きれいなヨーグルトカップなども利用可)
- ②栓を使って、4つの丸い穴を向かい合っているようにして開け、カードを順に置く
(順は、1・2・3・4 または أ ب ت ث または A・B・C・Dにしてもよい)



作成者

連帯社会公正省 カリオベイヤ支局 家族子ども部
ヘバ・ムスタヒー・アーメル

カップで遊ぼう

【目的】

- ①子どもと両性の人形を作る。また、小さな演劇をも作る。
- ②鳥の巣を作る。また、保育士の手を借りて、子どもの望みに合って、巣の中に鳥の模型を入れる

【対象年齢】2～4歳

【材料】

アイス・クリーム・カップ/ヨーグルト/布/糸
わら(必要ではないが、あったらいい)
卓球のボール/スパングル/クレヨン/ホワイトボンド



【作り方】

- ①よごれていないカップを持ってきて、プラスチック製のカップとか紙製のカップとかを選上下を逆にして置く。後、ボールに顔を描き、絡み済み糸で髪を作り、図のように、人に服を着せる
- ②鳥の巣を作るのに、カップを普通の上下状態にしておき、糸やわらを入れ、出来上がり！後、スズメを作っていく。スズメを作るには、ボールでのスズメの形成をして小さなスズメになる。出来上がったスズメを巣にいれ、出来上がり！

作成者

連帯社会公正省 カリオベイヤ支局 家族子ども部
ヘバ・ムスタヒー・アーメル

手袋人形

【目的】

- ①子どものごっこ遊びへの発達
- ②子どもが顔を言葉での描写をすることにより、表現力と話すことの能力が発達する。
また、いろいろな態度でのいろいろな能力も発達する。
例の人形を使って、子どもへの指導をしよう。
家の中、身のまわりの環境材料を利用することで子どもたちに奨励し、美しい人形が作れる



【材料】

ゴム手袋・スポンジのボール・砂・黒ペン・赤クレヨン

【作り方】

- ①ゴム製の手袋に、半分まで、砂を入れる。また、ただ4本の中の指に砂を入れること
- ②指は、人形の手足になる
- ③砂のないまわりの空いている部分を結び、頭部になる。後、手袋の上にスポンジボールを置く。
(それらも人形の一部)
- ④目を青く、口を赤く色つける。後、黒ペンで顔を詳しく描く

作成者

アサフィール保育園

保育士 ネスマ・ナーギム・ムハンマド・ラシャード

歯をみがこう

【目的】

- ①子どもの歯を守る
- ②歯ブラシとはみがきこの使い方
- ③お菓子ではなく野菜や果物をと食べたり、炭酸飲料ではなく牛乳を飲む方が大切だという事を知らせる

【材料】

Foam 製の皿・スポンジ・ファイバー・接着剤・スコッチ・糸・針
布(赤・白・ピンク)・はさみ

【作り方】

- ①スポンジを皿に置く
- ②スポンジの上に布を置く
- ③各皿を別に裁縫してから、双方の皿の同じ一側のみをも裁縫する
- ④白い布で歯を作る。また、その中にファイバーを入れる
- ⑤歯を抜きやすくするために双方の層にスコッチを入れる
- ⑥子どもたちに虫歯が見えるように、黒いテープを貼る



保護者への注目すべき点

- ・ヘルスケア(健康管理)・定期診断・料理への特別な管理・清潔な体と歯が必要である
- ・子どもに良い料理を与えてください
- ・母乳も必要である
- ・栄養不良各病への予防には、料理の多様化が必要である



作成者

アブ・アルゲート在地社会発達団体

アン・ヌール保育園

園長 マグダ・アブデル・ラティーフ・アハマド・ナサール

ペットボトルおもちゃ

【目的】

- ①間の取り方を知る
- ②「右」と「左」への理解
- ③「上」と「下」への理解
- ④指先の力の強化
- ⑤集団遊びでの協力を身に付ける

【対象年齢】 2歳以上

【材料】

ペットボトル2本・プラスチック製の輪または腕輪
サテンリボン・カッター・はさみ



【作り方】

- ①2本のペットボトルを大小の違うように真ん中で切る
- ②切られたところから、大きめのボトルに、小さめのを入れる
- ③図のように、(他側から出すように)双方のテープを入れる
- ④各腕輪を、縄の先につなげる

作成者

ハヤーティ団体 ショブラ・アルヘーマ カリュベイヤ
バンダ・ガールデン保育園 園長兼保育士
アマール・ムハンマド・バユーミ

洗濯バサミ集め

【目的】

- ①すばやい動きことと、早く遂行すること(早くタスクを完了させること)のトレーニング
- ②協力を身につける
- ③数え方と色の区別を身に付ける
- ④問題のいろいろな方法での解決について学ぶ

【対象年齢】 2歳～6歳

【材料】

ロープ・洗濯ばさみ・袋

【遊び方】

- ①子どもたちをグループに分ける
- ②保育士は、各グループから二人を呼び、洗濯ばさみの付いてある縄を、両端から持つ袋を持ち、一番多くの洗濯ばさみを取る



注意

- ・子どもが手で洗濯ばさみを落とさないようにする遊び方や袋のかわりにポケットに洗濯ばさみを入れる遊び方もある
- ・年齢による遊びのグレード・アップとして、縄の位置・特定な色の洗濯ばさみの収集・縄のついてある色々な洗濯ばさみに紙を付けるなどの方法がある

遊ぶ中(またはその後)、この歌を歌える

恋しいみなさん、お母さんを手伝おう
洗濯物を集めよう・家を片付こう
恋しいみなさん、お母さんを手伝おう
我々の美しい家は自分の家族の集まる所だ
ここで愛情あふれて暮す
恋しいみなさん、お母さんを手伝おう



作成者

アラブ・ジュハイナ シャビーン・アルカナーテル カリュベイヤ
アル・ファーエゼーンモデル園園オーナー兼園長・管理人
ファウゼィ・アハマド・サラーマ

人形劇場

【対象年齢】 3歳～5歳

【材料】

ファイバー・スパングル・農業家たち・はさみ・針・糸・毛糸・ゲル

【作り方】

- ①(人形の形をとるようにして)布を切る
- ②ファイバーで詰める
- ③【人形の髪の毛を作る】人形の頭に編み物の糸をつける
- ④ゲルで、目をつける
- ⑤ろうそくのピストルで、目をつける



作成者

アルイスカーン アッシナーイ・ショブラ・アル・ヘーマ

ヌール・アル・イスラーム園園長

サミア・サアド・アブデル・アジーズ

交通信号

【目的】

- ①交通信号と交通の規則を伝える
- ②色を教える【赤・緑・黄色】
- ③形を知る【○・□・△】
- ④子どもたちが、楽しくてうれしい時間を過ごす
- ⑤指の力を育てる

【対象年齢】 3歳～4歳

【材料】

幾何学図形が画いてある白紙・クレヨン・色鉛筆

【作り方】

白紙に幾何学図形を画き、切り、基本的な段ボール紙に貼り、もう一度紙に描き、段ボール紙に貼り、交通信号を作る

作成者

アラブ・ジュハイナ/シャビーン・アルカナーテル・/アルカリユベイヤ

アラブ・ジョハイナ園

イブティサーム・ラシャード・ムハンマド・ワヘバ



色と文字

【目的】

- ①色と文字のへの理解を深める
- ②色に関連していることばをつなげる

【対象年齢】 2歳以上 年齢に応じて難易度を上げる

【材料】

段ボール紙・はさみ・色紙・無色のセロテープ

図1



図2



【作り方】

- ①適当な同じサイズの 10 枚のカードを、(適当な)同一サイズに切る
- ②図①と同じように、5 枚のカードを基本色で色付ける
- ③残っている5枚のカードずつの4分1に、前述の色で色付け
各カードの白い部分に色名を書く。【図②を参照】
- ④各色の目立つ文字を書き、切り、目立つ色名の色で色を付ける
【図③を参照】【例: الح أحمر と الس أسود】

図3



【遊び方】

- ①保育士は子供たちに、全部の色カードを見せる
(よく色を理解できる為)
- ②子どもたちは、色カードを見て色名の一部を考えるする
- ③図③のように、各自の子どもは各色の目立つ文字を予想し、当てはまる色のそばに置く

作成者

アブザアバル/エルハーニカ/アルカリユベイヤ
アル・ムスタクバル園のオーナー兼園長・管理人
マヘムード・ムハンマド・ナスル・アッディーン

歌:将来なりたいもの

【目的】

- ①子どもに一部のアラビア語と英語の言葉を紹介をする
- ②子どもが喜び、楽しい時間を過ごす
- ③退屈をなくす
- ④子どもと保育士の間の壁をなくす

【準備物】

たくさん色の紙・歌詞

【方法】

- ①みやすい色の大きい文字で、絵に歌の言葉を書く
- ②子どもに歌のリズムへの指導をする
- ③子どもと一緒に歌う

**IN A BIG BIG TOWN, THERE,S
A BIG BIG HOUSE
IN THE BIG , BIG HOUSE, THERE,S ABIG ,BIG FLAT
IN THE BIG , BIG FLAT THERE,S
A BIG , BIG ROOM
IN THE BIG , BIG ROOM THERE,S A BIG BIG BED IN THE BIG BIG
BED
THERE,S ALITTLE ALITTLE BOY
HE SAYS I WANT TO BE ATEACHER ATEACHER ATEACHER
THAT,S WHAT I WANT TO BE**

制作者

カリオベイヤ モデル園

保育士

ターハ・アーデル・ターハ・ホセーニ

ポートサイド



遊みましょう

1-台所の設置

活動内容

子供たちをグループ分けして、うちにある家具を作ってみる。(家族コーナー)



【活動実施に必要なもの】

- ・ミディアムサイズの段ボール箱をいくつか用意する。
- ・食品を包む紙(たとえばアルミフオイル)
- ・食品の箱(ヨーグルトのパック、三角型のチーズの箱、ペットボトル、紙皿・・・)

【活動の実施方法】

- ・ミディアムサイズの段ボール箱を開き、ガススタンドや冷蔵庫のバディーにする。
- ・台所で使う道具を厚紙で作る。(ガススタンドのつまみやスプーン等)
- ・ガススタンドのつまみや冷蔵庫のドアのバーをアルミフオイルで包む。
- ・紙皿をアルミフオイルで包む。
作ったものを図のように並べ、台所の雰囲気を作る。

【活動の必要さ】

知的能力や創造力の発達。台所にあるものを認識させ、使い方やその道具の危険さを教える。

【活動の目的】

- ・台所にあるものを認識させ、その使い方や何に役立つか教える。子供の創造力を発達させる。
- ・想像力を高める。
- ・普段の家庭での生活のロールプレーをさせる。

2-ちょうちよの遊び

活動内容

ユニークな遊びで、身のまわりにある材料を使って、子供に周りの環境にある虫や鳥等を認識させる。



【活動の目的】

・子供の知的能力の発達、一人で考える、実物を模写する。

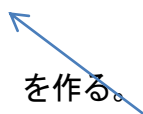
【活動実施に必要なもの】

- ・色紙(折り紙)
- ・ストロー
- ・セロテープ

【活動の実施方法】

・色紙をちょうちょの羽の形に切る。



・ストローでちょうちょの  を作る。

・セロテープでストローを色紙に張り付ける。

【活動の必要さ】

周りの環境にある生き物(ちょうちょや魚等)を認識させる。子供の創造力の発達や一人で考えることに慣らせる。

3-けむし遊び

活動内容

ちょうちょの活動とあまり変わらないが、細かいことがたくさんあるので、グループワークにする。



【活動の必要さ】

周りの環境にある物を認識させる。グループワークに慣らせる。

【活動実施に必要なもの】

- ・卵の空パック
- ・はさみ、クレヨン、布
- ・セロテープかのみ

【実施方法】

- ・卵の空パックを長方形に切って、卵を入れるところを手で上に折り曲げてけむしの体の形を作る。
- ・それから、色を塗って、けむしの目と鼻の位置を決める。
- ・図の通り布をけむしの頭先につける。

【活動の必要さ】

周りの環境にある生き物（ちょうちょやけむし等）を認識させる。子供の創造力の発達や一人で考える力やグループワークに慣らせる。

4-人形劇

活動内容

子供に向けていて、いろんな遊びができる（お話、劇、歌）
（普通の保育園で実施できる活動）



【活動実施に必要なもの】

- 空のミディアムサイズの段ボール箱
- 色紙（折り紙）
- セロテープ - 色付きテープ
- はさみ - クレヨン - 色付き毛糸 - 洗濯ばさみ

【活動実施方法】

- ・ 段ボール箱を片方から開く。
- ・ 段ボール箱のふたのところに小さくて丸い穴をいくつか開ける。
- ・ 色付きセロテープで大きく「مسرح العرائس」と書く。
- ・ 段ボール箱の中に絵を書いて塗る。
- ・ 色紙に人形やいろいろな形の物の絵を書いて切り取る。
- ・ 切り取ったものを毛糸で結ぶ。
- ・ 切り取った人形を穴に入れて、洗濯ばさみをつける。
- ・ 保育士は洗濯ばさみで人形を動かすことができる。

【活動の必要さ】

- ・ 子供が楽しんで遊べると同時に知的能力を発達させる活動
- ・ 保育士はこの活動を通して子供にいろいろな知識を与えることができ、普通の絵本等を使ってお話をするより効果的で、子供が積極的に活動に取り組んでくれる。
- ・ 子供が一人で遊ぶ場合、指先で人形を動かすことで指先をきたえることができ、いろいろな技能を発達させることができる。

【活動の目的】

- ・ 子供の想像力と身体的発達に役立つ。
- ・ 話や歌や劇等を通して子供にいろいろな知識を与えることができる。
- ・ 子供のいろいろな才能を知ることができる。

5-輪遊び

活動内容

グループ遊びで体を動かして(飛び跳ねる)遊ぶ活動でエジプトの古い「ウーラ」という遊びに似ている。



【活動実施に必要なもの】

- ・電気の線が通るパイプ（オレンジ色）（アラビア語で **كهرياء مواسير** といって電気屋で売っている）
- ・色付きテープ（いろいろな色）
- ・はさみかカッター

【活動実施準備】

- ・電気の線が通るパイプをはさみかカッターで切って、輪の形にする。
- ・パイプの両先を色テープでくっ付ける。
- ・パイプを色テープで囲む。

【活動実施方法】

- ・輪をいくつか作って床に並べる。
- ・子供たちは輪の中に飛び込む（両足か片足で）
- ・子供たちは交代で行う。
- ・歌いながら活動を行ってもよい。

【活動の必要さ】

身体的発達とともにグループ遊びにもなり積極的に子供たちが参加してくれる。

【活動の目的】

- ・両足か片足で飛び跳ねることで身体的発達に役立つ。
- ・楽しんで遊べると同時にグループ遊びなので社会的発達にも役立つ。

كفر الشيخ





乳児(0-2歳)のおもちゃ。

この時期は子供の知識を増やす一番大事な時期である。しかし多くの幼稚園が、この点について無関心であり、栄養と健康ばかりへの関心が現状だ。

この時期の子供は、発見と、いろいろな試みへの自分での習得への大欲望について注目しない。おもちゃまたは遊びのある教育環境の中には、色・音声・話すこと・考えることへの身に着つける役割があり、成長にも役割があるのだ。

一部の簡単なアイデア集の説明をしたく、子供の身体の成長と感覚の発達に役割のあるおもちゃの制作とその他のいろいろな成長段階についても記載活用してもらえることを期待する。おもちゃ作成指導もいくつか紹介する。

布を使ってパターンを画く時、端部からの距離なしで、パターンの端部こそで画く。布を切る時、裁縫を無事にするため、小さな距離を残す。

色の落ちなく良質の布への利用に注意！

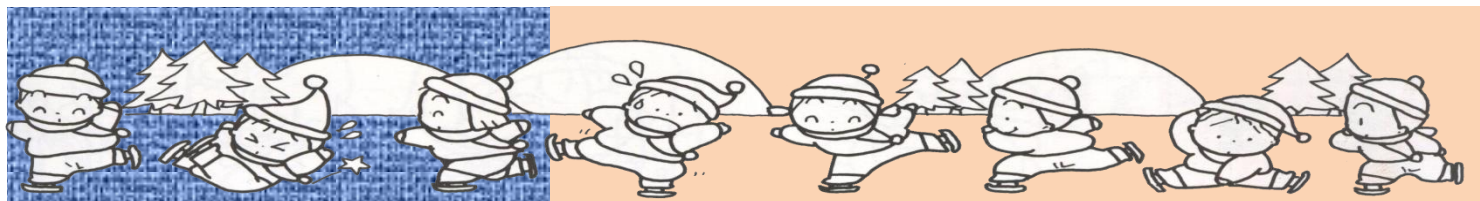
ファイバーは洗えるので、ファイバーを布に詰める方がよい。清潔維持のため、定期的におもちゃを洗わなければならない。また、各自の子供は、自分自身のおもちゃの有する方がよい。おもちゃを作るには、新服を使える。

子供の感覚への発達という影響のあるおもちゃは、どっしりした、空っぽ中のあるおもちゃよりよい。おもちゃは、子供の年齢に合って選ぶ必要がある。遊ぶ中、保育士は子供と一緒に参加した方がいい。語彙と考え方への富化に役立つからだ。

遊びの作成・実践をした人は、専門家イマーン・ムハンマド・イブラヒームです。

カフル・アッシュェーク県のJICAカウンターパートです。





宝物のバスケット

〔目的〕

- ・味わうこと・視力・聴覚・感覚・嗅ぐことである子供のいろいろな感覚への発達をする。
- ・ある角でおもちゃを置くことで、子供が這う能力への促進になる。
- ・バスケットの中に、どんな安全なものでも置くことができ、その中のいろいろなおもちゃで、子供を喜ばせることができる。

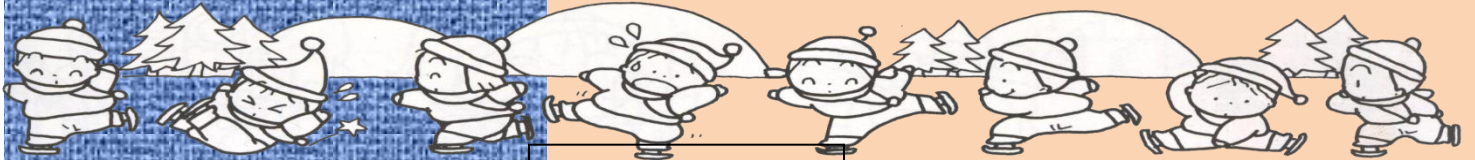
〔対象者〕4月～1歳の子供。



〔作り方〕

- 1ープラスチック製のバスケットまたはナツメヤシの木の葉を布で包むか包まないか。
- 2ー音を出すおもちゃ・魅力的な色のおもちゃなどの、安全で魅力的ものを置く。
- 3ー一部の図形を裁縫して香りのあるもの(アンス・ミントなど)で詰める【以上、嗅ぐ用】とか、トウモロコシまたは米の穀物か千切られたストローで詰める【以上感覚・音出し用】。
- 4ー注意: 保安をするため、食品で詰められたおもちゃには、塩を少し追加する方がいい。また、定期的な新品(おもちゃ)への利用と布製のおもちゃへの定期的な洗濯もする。





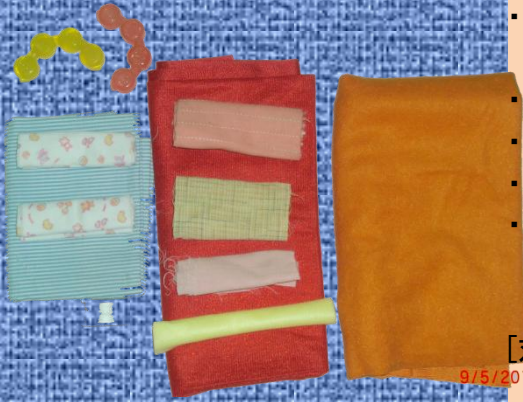
歯固め

[目的]

- ・歯が生える時期に、子供の痛みを減少することに役立つ。特に、痛みが治った場合である。
- ・おしゃぶりのおもちゃを冷蔵庫に置く。
- ・子供の、色と形への理解。
- ・ものをつかむ能力と手の成長への促進。
- ・注：何度もおしゃぶりを抜き、洗い、冷蔵庫で置く場合は、歯の生える痛みをより一層治す影響がある。

[対象者] 5ヶ月～一歳の子供

9/5/201



[作り方]

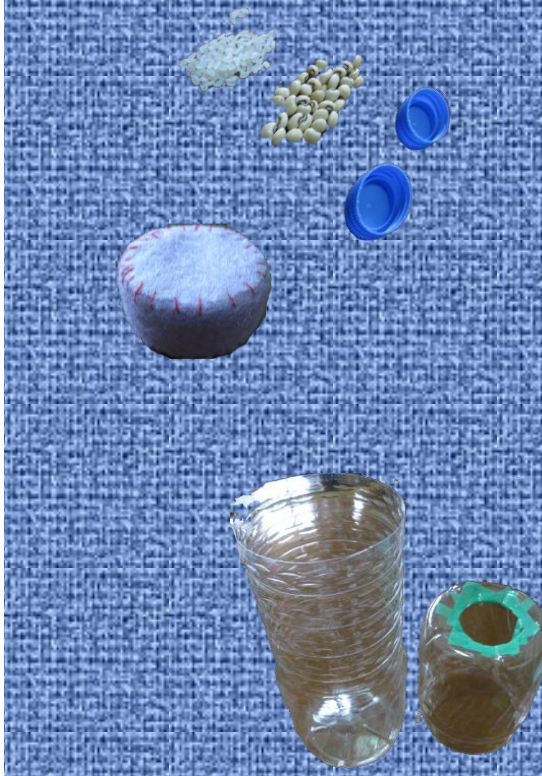
- 1 一布に三角形を画き、切り、糸で裁縫し、ファイバーで詰め、双方の翼と足をも作るの、その所で穴を残す。
- 2 一三角形の両端で翼をつける。
- 3 一脚(とその先端部)をつけ、ファイバーで詰る。
- 4 一布と糸で雄鶏の詳しいところを作る。
- 5 一雄鶏の翼に紐を絡める。
- 6 一おしゃぶりを双方の翼につけて絡める。



型落とし

- [目的]
- ・子供の筋への強化。
 - ・子供に色彩を紹介する。
 - ・子どもの集中力への発達。
 - ・喜ばせる遊びである。

[対象者] 6ヶ月以上の子供。

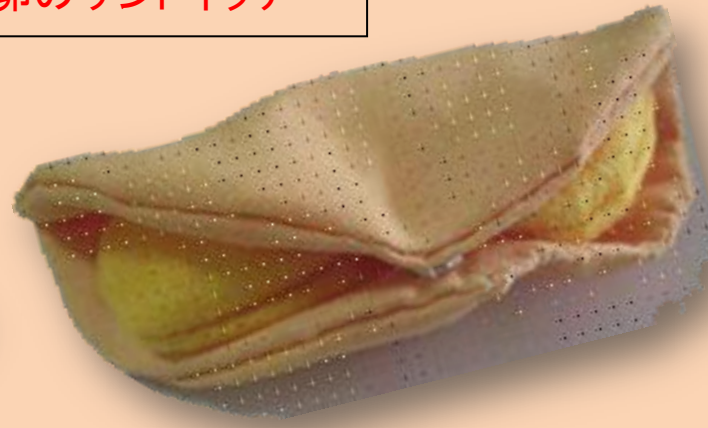
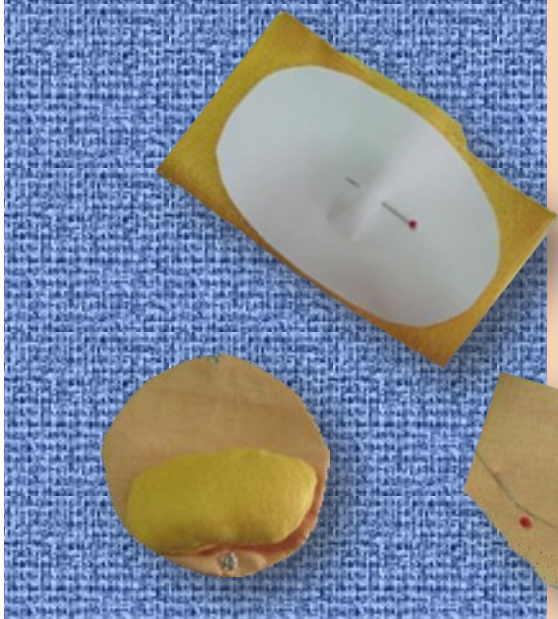


卵のサンドイッチ

[目的]

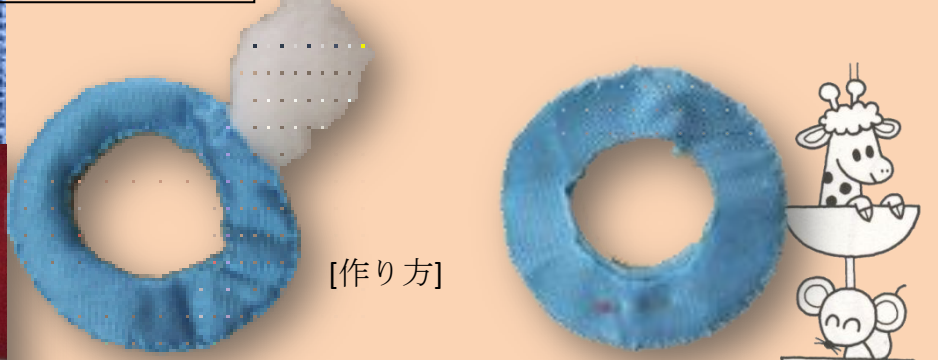
- ・子どもの語彙を豊富させる。
- ・体育各概念について、以前より理解増える。
- ・子どもの筋への強化。

[対象者] 1~3歳の子供。





円通し遊び

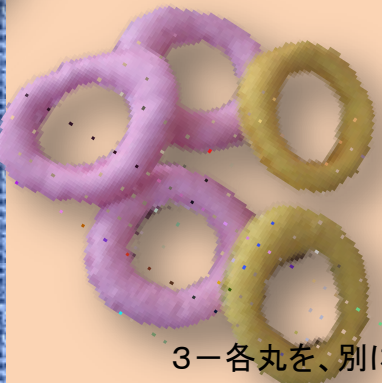


[作り方]

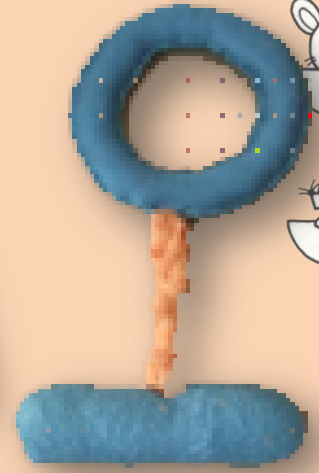
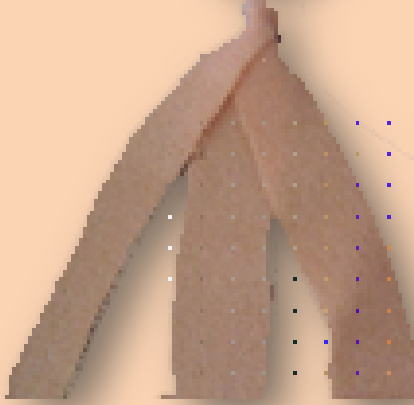
1-おもちゃの前の部分となる二重層の布に、大丸を描き切り、裁縫し、ファイバーで詰め、残りの部分を裁縫する。



2-二重層の布におもちゃの後部を描き、切る。その後布を裁縫し、ファイバーで詰め、残りの部分を裁縫する。



3-各丸を、別に、裁縫して詰める。



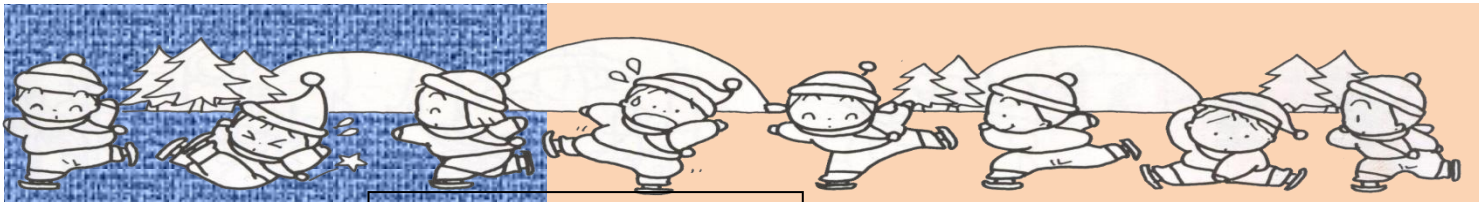
4-布で三つ編みを作り、おもちゃの前部と後部につける。



[目的]

- ・子供の筋への強化・色への区別力への発達に役立つ他、(子どもにとって見新しい)
- ・幾何学図形への紹介をする。視力・動力を同時に利用する活動をする能力への強化にも役立つ。

[対象者]1歳以上の子供。



音のなる魚のガラガラ

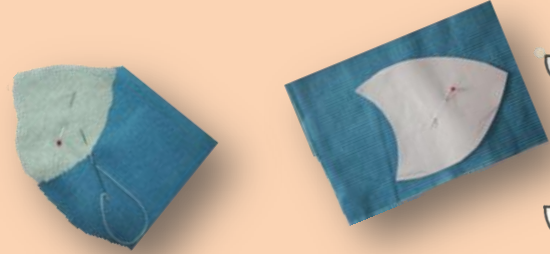


【目的】
 ・子供の聴力と感覚への発達。
 ・色彩に関する自覚と記憶を富ませること。
 ・子どもに、物をつかむのに奨励する遊び。

【対象者】 4ヶ月以上の子供。

【作り方】

1-魚の両側を画く。



2-側に魚の頭部をつき、例の頭部と、両側と裁縫して絡める。後、両側を絡む。

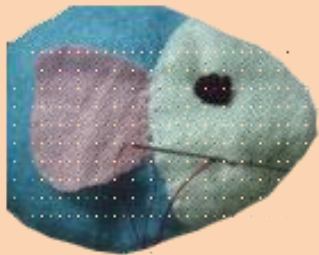


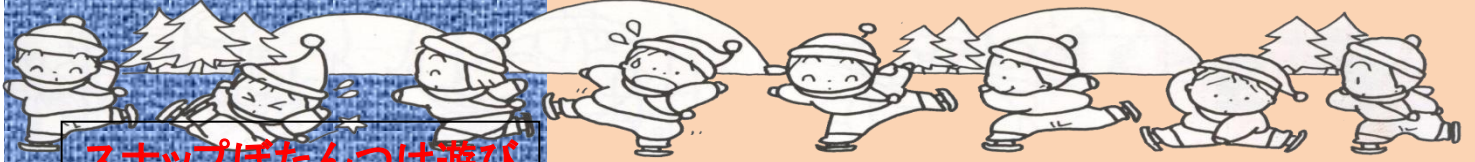
3-魚の腹の部分の両側をつなげ、詰め込み用の穴を下の方で残し、ファイバーで詰め、音を出すふたを入れ閉じる

【ボールの作り方を参照】



4-しっぽを、できた魚の体につなげ、ひれを作っつけ、頭部両面につなげ、両目・口を作る。





スナップボタンつけ遊び

- [目的] 細かい筋と指の成長するへの促進。
・発見と想像の能力をへの発達。
・材料のタッチと色彩についてわかり、楽しむ。

[対象者] 1½～3歳の子供。

[作り方]

1-布に、適当な三角形を作る。

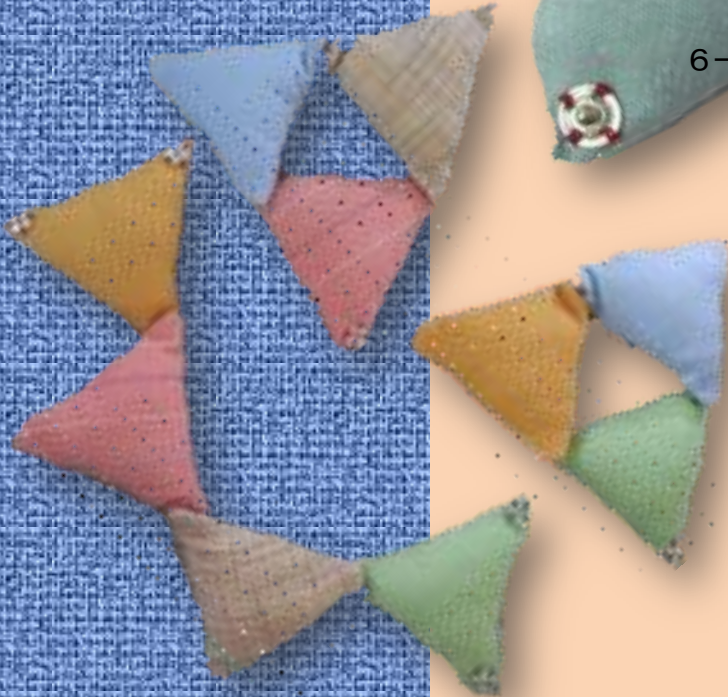
2-二つ合わせて縫う。

3-ファイバーを詰める。

4-穴を閉じる。

5-詰めた後の三角の様子。

6-三角の他の半分に、スナップボタンをつける。



型はめ遊び

【目的】

- ・物の名称を知り、理解力が一層上昇する。
- ・視覚の成長への促進・幾何学図形への認識。
- ・子供が好きなようにおもちゃを動かすことで、手と感覚の成長が促進する。
- ・いろいろな関係をつなげる能力への発達と細かい筋の成長。

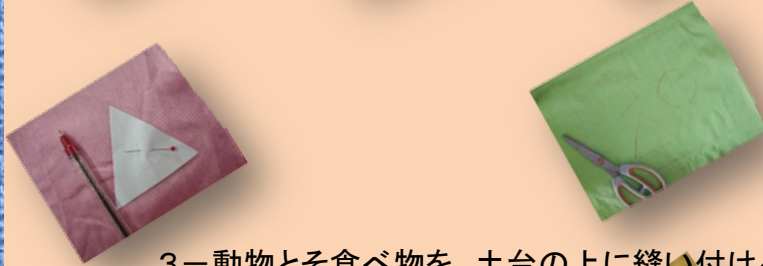
【対象者】 1½～3歳の子供。

【作り方】

1ー四角のスポンジに、形を描き、中のスポンジを抜き、抜いたスポンジは布で包む。



2ー土台も布で包む。

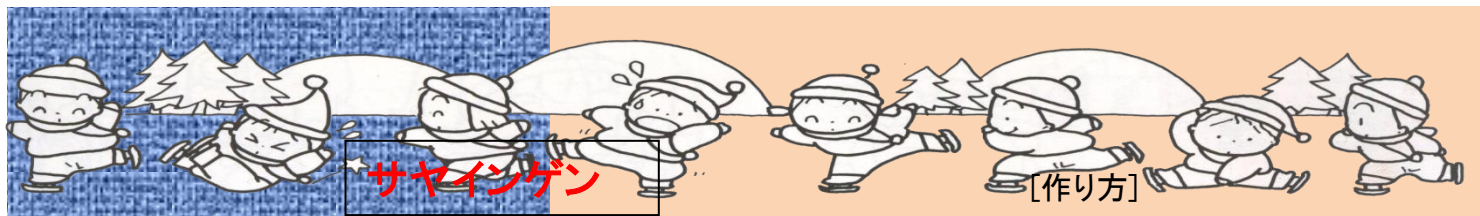


3ー動物とそ食べ物を、土台の上に縫い付ける。



4ーふたにあたる形の裏には野菜などの絵を付ける。





[目的]

- ・子どもの語彙を豊富させる。
 - ・体育各概念について、以前より理解が増える。
 - ・子供の筋への強化。
- [対象年齢]9か月頃～



1-布に楕円形を画き、その真ん中を定める。

2-布の真ん中の部分の一部を切る。

3-布の真ん中の部分に、ファスナーを裁縫します。

4-サヤインゲンの皮を反転する。

5-二重層の布に、豆の種を画き、切り、裁縫する。

6-ファイバーで詰め豆を作る。

サヤインゲンの豆を出し入れして遊ぶ。



وزارة التأمينات و الشؤون الاجتماعية (保険・社会問題省)
قطاع الرعاية و التنمية الاجتماعية (社会発展・福祉部門)
الإدارة المركزية للرعاية الاجتماعية (社会福祉管理事務所)
الإدارة العامة الأسرة و الطفولة (小児・家族総務部)

前書き

社会問題省が興味を示す分野に、子供の保育があります。特に、育児段階において最も重要とされる幼児期に関心を抱いています。それは、その段階において子供の性格が形成され、習慣が身に付き、価値観が確立し、社会の一員としての意識を持たせる時期でもあり、子供のスキルを向上し、あらゆる能力を発揮させる段階でもあるからです。そのため、2011年12月28日の日付をもって、保育所での仕事の品質を保障し、保育所における国の基準を特定する大臣令第285号が発行されました。

また、2012年9月3日に、保育所での仕事の過程に関する大臣令第244号も発行されました。

